

しまねらふく

2010.6
Vol.373



島根県労福協第39回定期総会

〈目次〉

- 島根県労福協第39回定期総会の開催 …2
- 第81回島根県中央メーデー報告…3
- 四国霊場八十八か所めぐり……4
- ろうきん NPO体験研修を実施 …5
- 総代選挙及び役員補充選挙の公告 …6
- 知恵の輪相談 ……………7
- 各地区労福協活動のご紹介 大田・安来地区 …8

特集

島根県労福協 第39回 定期総会の開催



次回は 8月2日(月)発行です

＝連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう＝



島根県労働者福祉協議会第39回定期総会は、5月24日(月)、松江市労働会館で開催されました。

総会は、福島副会長の開会挨拶に続き、総会議長に連合島根代議員の多久和氏を選出しました。

最初に、県労福協を代表して、大崎会長が①島根県労福協として、ライフプランセミナーや高校生のための消費者講座、そしてくらしサポートセンターの活動を展開してきた。今後も



▲大崎会長



▲来賓の小林部長

顔をの見える活動をめざし、地区と一体となった活動をすすめていく②労福協としてまず一般社団法人をめざし、その後

に公益法人を目指す方向であること③労福協の21世紀ビジョンは今年が最終年度である、有識者や地区の代表者の皆様と次の10年を指向した議論を重ねながら新しいビジョンの策定をすすめていきたい」と挨拶しました。



▲来賓の渡部常務

場一致で承認されました。

議事終了後、スローガンの採択が行われ、議長降壇の後、福島副会長の挨拶で総会は終了しました。

来賓として、県商工労働部小林部長から溝口県知事からの祝辞、そして県社会福祉協議会の渡部常務より挨拶を受けた後、議事に入り、すべての議案は満



▲発言する加田代議員

提案された議案

- 第1号議案 2009年度活動報告の承認の件
- 第2号議案 2009年度会計決算報告並びに監査報告の承認の件
- 第3号議案 2010年度活動方針(案)の承認の件
- 第4号議案 2010年度収支予算(案)の承認の件
- 第5号議案 県労福協の一般社団法人(申請)に関する承認の件
- 第6号議案 日立安来関連労働組合連合会の組織解散に伴う取り扱いの件
- 第7号議案 規約改正(案)の承認の件
- 第8号議案 役員選出の承認の件
- 第9号議案 役員補充の承認の件
- 第10号議案 その他の件

2010年度役員名簿

役職名	氏名	選出団体	役職名	氏名	選出団体
会長	大崎康弘	幹事会	幹事	宇部宮克明	連合島根
副会長	遠藤 渡	中国労働金庫 島根県営業本部	〃	小村亮二	連合島根
〃	浅沼延夫	全労済 島根県本部	〃	桐田直人	連合島根
〃	矢倉 淳	連合島根	〃	土井正明	連合島根
〃	岩田 学	連合島根	〃	田邊光男	安来地区労福協
〃	仲田敏幸	連合島根	〃	梶川義雅	松江地区労福協
〃	福島秀紀	連合島根	〃	菅田和美	雲南地区労福協
〃	堀内幹夫	連合島根	〃	広沢寿志	出雲地区労福協
〃	石塚 博	連合島根	〃	飯田 徹	大田地区労福協
事務局長	神門 至	幹事会	〃	野海修二	江津地区労福協
事務局次長	西藤新市	幹事会	〃	原 拓矢	邑智地区労福協
幹事	川辺 修	全労済 島根県本部	〃	谷口佳寿	浜田地区労福協
〃	鎌田憲男	島根県生協連	〃	岩本辰彦	益田地区労福協
〃	大原康史	(財)島根県中央 労働福祉センター	〃	平田芳香	隠岐地区労福協
〃	山縣泰枝	(財)しまね・さわか 生活福祉センター	監事	川野英樹	連合島根
〃	佐藤伸廣	連合島根	〃	景山 誠	連合島根

※役員の任期は、2011年5月の定期総会まで

(敬称略)

第81回島根県中央メーデー報告



メインスローガン

すべての働く者の連帯で「平和・人権・労働・環境・共生」に取り組み、労働を中心とする福祉型社会と自由で平和な世界をつくろう!

連合島根などが主催する第81回中央メーデーが、4月29日松江市の北公園で開かれた。政権交替後の初のメーデーとなり、35団体・約3千人が集まり希望を持ち安心できる社会の構築などを訴えた。

参加者は、式典に先立ち県庁前から北公園までを「非正規労働者の賃上げを」「労働者を中心とした福祉型社会を」などを求めるプラカードや横断幕を掲げ約2キロをデモ行進した。

式典では、連合の矢倉会長が春闘交渉の妥結額が昨年より下回っている事を報告。非正規労働者の待遇改善の取り組みなどを訴えた。

その後「雇用を確保・創出する政策制度を実現し、働く者の生活を守ろう」などというメーデー宣言を採択された。式典後は各産別より毎年恒例のお楽しみ抽選会も開かれ、なごやかな雰囲気の中で終了した。



西部労福協

四国霊場八十八か所めぐり 交流事業報告

参加者 武志 幸雄・芳子



中四国九県労福協参加者による交流事業・四国八十八ヶ所霊場めぐりは、四国4県を当番県として07年5月（発心の道場）徳島県1番札所・霊山寺からスタートし10カ寺を巡り以降08年4月（修行の道場）高知県8ヶ寺、09年4月（菩提の道場）愛媛県7ヶ寺、そして所願成就の旅10年4月（涅槃の道場）香川県86番札所・志度寺を霊場めぐり最終寺とし10ヶ寺、4ヶ年で合計35ヶ寺の巡礼を終えました。

出発式の住職さんの含蓄ある法話、古から風雪に耐え人々の悩み苦しみを見つめてきた寺院、巡礼のマナーを説く先達さん、島根県から参加された5組のご夫婦、袖触り合

うも多生の縁、いやいや今では同期の桜かな？そして終始お世話いただいた方々に参加者一同衷心から感謝し、労福協の一層の飛躍、ご活躍をご祈念申し上げます。有難うございました。（幸雄記）

四国八十八ヶ所霊場めぐりも今回はその集大成ともいえる「結願」の旅でした。

昨年までは、春のうらかな日和のもとで参拝できたのですが、今年は同じ季節なのに初日は真冬のような寒さの中での参拝でした。翌日は晴れとなり例年通りの参拝ができたので気持ちも緩み楽しいお遍路でした。寒さの中、治め札を入れ、燈明をつけ般若心経を唱えながら感じたことは、人生の厳しい苦難も乗り越えなさいと言う弘法大師の慈愛をひしひしと感じ、寒さに耐え大きな声でどうか平和でありますようにと祈り続けました。

今回、労福協の方々には大変お世話になりました。今では、朝に夕に神仏に手を合わせ、平和と家内安全を祈願しています。（芳子記）



この他、頼田様、林様、村上様からも、霊場巡りに参加できる機会に巡り会えたこと、また、人と人とのふれあいが出来、心とむ思いがしたこと等のお礼状をいただいています。

『願わくは、この功德をもって、あまねく一切に及ぼしますように』

中国労働金庫労働組合山陰支部組合員50名が、2010年4月24日（土）、松江市内にあるNPO法人の施設を訪れ、どのような思いでNPO活動を行っているのか、それをどのように参加者たちが感じ取り、これからの自分たちの活動に繋げていけるのかを主旨としてNPO見学、及び体験研修を行った。

NPO法人 あしぶえ

NPO体験研修



中国労働金庫労働組合
山陰支部
しいの実シアターにて



八雲町にある「しいの実シアター」を拠点に、演劇活動を通してまちづくりに取り組むNPO法人「あしぶえ」。3年に一度開催される「八雲国際演劇祭」は、世界中から応募があり、上演される演劇のレベルの高さや、ボランティアスタッフのモチベーションなどが高い評価を得ている。

●シアター見学と園山理事長から活動の説明を受けた。



NPO法人 もりふれ倶楽部



宍道町にある「ふるさと森林公園学習館」を拠点に、循環型社会づくり、地球温暖化防止・生物多様性の保全などを目的に森林環境教育や間伐・枝打ち技術の研修や体験活動を行うNPO法人「もりふれ倶楽部」。子どもから、林業従事者まで幅広い層を対象に県内各地で70以上のイベントを開催している。

●事前に準備された間伐材の枝を利用したミニチュア・チェア一作りに挑戦。森林を散策しながらのネイチャー・トレーニングのあと、野田事務局長から活動の説明を受けた。



慣れない手つきで挑戦

NPO法人 竹でだんだんしまね



箆も掘っちゃいました。

古志原町に竹製品の専門ショップを持ち、鹿島町うぐいすの里紺屋を拠点に、荒れ果てた竹林の整備と、間伐竹を製品化し、持続できる活動で島根の自然と人づくりを目指すNPO法人「竹でだんだんしまね」。竹材加工場、竹パウダー及び竹チップ加工場、鶏の飼育などを計画。

●紺屋近くの竹林で間伐の「まねごと」を体験。澤田理事長から活動の説明を受けた。



神妙に事前の説明を聞く組合員

NPO法人 まごころサービス松江センター
NPO法人 おやこ劇場松江センター
NPO法人 プロジェクトゆうあい



スタッフの説明を聞く

グループホームまごころの家を拠点に介護事業に取り組む「まごころサービス松江センター」、子どもの豊かな成長を願い本物の舞台観賞や自然体験活動を行う「おやこ劇場松江センター」、人にやさしいまちづくりをテーマに障害者の自立支援、情報化の推進などに取り組む「プロジェクトゆうあい」。

●スタッフの方々から熱い・アツイ思いを語っていただいた。

全労済島根県本部・島根県労働者共済生活協同組合 総代選挙及び役員補充選挙の公告

総代選挙公告

島根県労働者共済生活協同組合・全労済島根県本部 2010 年総代選挙を「総代選挙規約第 10 条」にもとづき、次のとおり実施します。

総 代 定 数

120 名

総 代 の 任 期

- (1) 島根県労働者共済生活協同組合：2010 年 7 月 12 日から 1 年間
(2) 全労済島根県本部：2010 年 7 月 12 日から 2010 年 7 月 30 日
(総代会終了まで※)

総代の選挙区及び選挙区定数

選挙区	定数	選挙区	定数	選挙区	定数
全県区	23 名	雲 南	8 名	邑 智	3 名
松 江	23 名	出 雲	17 名	浜 田	9 名
隠 岐	3 名	大 田	4 名	益 田	9 名
安 来	16 名	江 津	5 名	合 計	120 名

選挙の受付期間

2010 年 6 月 1 日～6 月 30 日まで

立候補の方法

各地区の選挙管理人に立候補届を提出する。

選挙権および被選挙権

2010 年 5 月 31 日現在の組合員名簿に記載された、この組合の役職員を除く組合員。

選挙期日及び選挙の方法

2010 年 7 月 12 日に行う。

島根県労働者共済生活協同組合選挙管理委員会
全労済島根県本部選挙管理委員会

役員補充選挙公告

島根県労働者共済生活協同組合役員選挙規約にもとづき、役員補充選挙を次のとおり実施します。

役 員 の 区 分

島根県労働者共済生活協同組合 理事 (※)

役 員 の 任 期

2010 年 7 月 30 日から 1 年間

選挙区および定数

【理事 4 名】

選挙区	定数	選挙区	定数	選挙区	定数	選挙区	定数
全県区	1 名	松江地区	1 名	大田地区	1 名	浜田地区	1 名

立候補受付期間

2010 年 6 月 1 日～6 月 30 日まで

立候補の方法

選挙管理委員会に直接立候補届を提出する。

選挙権および被選挙権

この組合の組合員

選挙期日及び選挙の方法

2010 年 7 月 30 日総代会で総代の投票により選挙する。

島根県労働者共済生活協同組合選挙管理委員会

※ 全労済島根県本部については、2010 年 7 月開催の総代会をもって「総代会」「理事会」が廃止となり、「県本部代表者会議」「県本部経営委員会」となります。したがって、全労済島根県本部総代については今次総代会終了をもって任期が終了となり、役員補充選挙については島根県労働者共済生活協同組合のみとなります。

<お問い合わせ先>

全労済島根県本部内 選挙管理委員会事務局 担当者 小笠原 悟
住所 松江市伊勢宮町 543-3 電話 0852-27-0633



安心の笑顔のそばには、
いつも全労済があります。

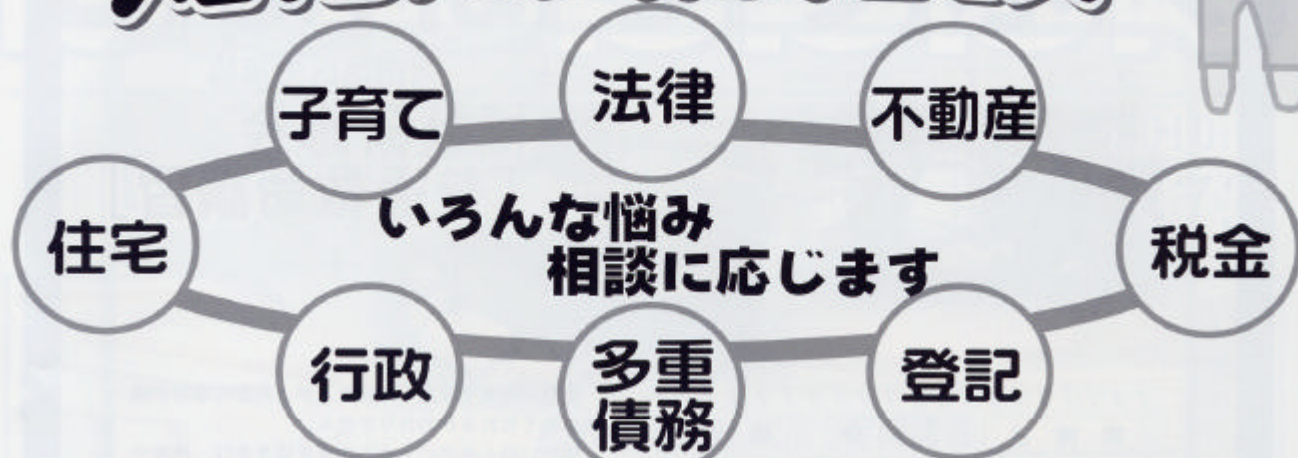
保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

「事前に相談・困ったら相談」

知恵の輪相談



たとえば…

結婚・離婚、子どもの問題

税金問題、相続

借金・多重債務、ローン返済

子育て・育児の問題

不動産取引、所有権関係

住宅新築・リフォーム

セクハラ・DV・人権問題

行政トラブル関係

交通事故賠償問題

などなど

◆弁護士、保育士、税理士、司法書士がご相談に応じます。

◆場所 ろうきんローンセンターいずも
(出雲市姫原3丁目7-1、ろうきん出雲支店隣接)

◆時間 指定日の 午後1:00~5:00

◆相談料は無料です。ただし、弁護士相談は2回目以降有料となります。

◆予約・お問い合わせは、ろうきんローンセンターいずも
TEL.0853-20-2666

主催：出雲地区労働者福祉協議会

「知恵の輪相談」 平成22年度 日程表

☆場所 ろうきんローンセンターいずも (ろうきん出雲支店隣)
☆時間 指定日の 午後1:00~午後5:00

相談内容	相談員	日 程									
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
育児相談	きんろう 保育園	1	6	10	14	5	2	15	7	1	1
法律相談	水野弁護士	15	13	3	7	19	9	7	18	8	8
税金相談	加藤税理士	8	20	17	21	12	16	21	11	15	15
登記・ 法律相談	釜田 司法書士	22	27	24	28	26	24	14	25	22	22

☐ 相談料は無料です。

(ただし弁護士相談は、
2回目以降有料となります。)

予約・問い合わせは、

ろうきんローンセンターいずも

0853-20-2666

まで

～事前に相談・
困ったら相談～

「出雲地区労福協」

〈各地区労福協活動のご紹介〉

今月号では大田地区・安来地区の労働者福祉協議会の活動の一部をご報告させていただきます



大田地区労福協

福祉研修会 「普通救命講習」

実施日	会場
2010年3月20日(土)	大田消防署 研修室
開催時間	参加者人数
13:00~16:30	16名

職場の仲間や家族、身近な人が、突然の事故や病気におそわれるかわかりません。

病院に行くまでにできる応急手当を学び、怪我や病気の悪化を防ぐことができるよう受講しました。

最近では、自分達の働く職場や公共施設など身近な所にもAEDが設置されているので、AEDの使用方法についても受講しました。

スポーツ 交流会

安来地区労福協

3月28日(日)に日立金属体育館で開催しました。参加者89名が各組に分かれて安来レクリエーション協会の方々(9名)に指導を受けながら、ユニカール、フロッカー、シャッフルボード、ファミリー・バドミントンなどのニュースポーツを楽しみ、会員相互の交流を深めました。今回の交流会では家族での参加も多く親子間で楽しむ姿も多く見られました。肌寒い一日でしたが、皆さん寒さを忘れて各種競技に熱中し、盛り上がった交流会となりました。

実施日	会場
2010年3月28日(日)	日立金属体育館
開催時間	参加者人数
9:00~12:00	89名

労福協とは…



労働者福祉協議会の略称。この協議会は労働者福祉活動を総合的に推進し、構成団体間における福祉活動の連絡調整を図るとともに、関係事業団体の育成と強化、並びに労働者福祉全般について啓発、教育、宣伝活動を行い、労働者福祉の推進を図ることを目的に活動する任意団体です。